



**若き日のロマン、  
大正時代の印象さん**

と き／12月9日(土)～2024年2月25日(日) 9:30AM～5:00PM  
 ところ／堂本印象美術館 (月曜日と年末年始休館)  
 京都市北区平野上柳町26-3 ☎075-463-0007

堂本印象 (1891-1975) は苦勞人の画家だった。江戸時代より続く京都の造り酒屋の三男として生まれたが、京都市立美術工芸学校在学中に家業が傾き、絵画専門学校への進学を断念して龍村平蔵の下で図案家として活動した。やがて龍村の支援を得て大正7年京都市立絵画専門学校 (現京都市立芸大) に入学し画家への道を歩み出した。こうしたことから「立志伝中の人」と苦勞をして成功した印象のことを画家仲間が表した言葉が生まれた。



「おぼけ(花街の節分絵)」大正初期



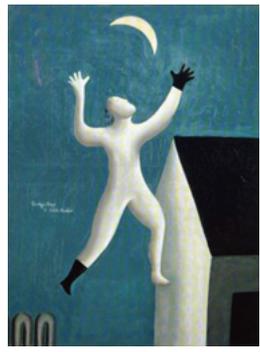
「クラスメート」 1913年  
 「九軒の女」 1912年  
 「道頓堀」 1912年

本展では、画家になる前の若き日の印象が描いた女性像を中心に、大正ロマン漂う世界を紹介する。『いの字絵本、恋の都大阪の巻』の発表など、個展、自費出版、…仕事の傍ら意欲的に挑戦した。画家に憧れ様々な活動を展開し、多感な青年の印象に大きな刺激を与えた大阪、京都の艶っぽい女性たちや町並みなど、この機会に是非お楽しみいただきたい。

**『シュルレアリスム宣言』100年  
シュルレアリスムと日本**

と き／12月16日(土)～2024年2月4日(日) 10:00AM～7:30PM  
 ところ／京都文化博物館4階展示室 (祝日以外の月曜と12/28～1/3休館)  
 京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

20世紀最大の芸術運動「シュルレアリスム」。フランスで誕生し各地の芸術、思想、文化に影響を及ぼした運動は、日本の芸術家をも魅了した。1920年代後半 (大正後期から昭和初期頃)、詩の分野から始まった日本のシュルレアリスムはやがて絵画の分野へと伝わり、古賀春江や東郷青児らが先駆的に試みたシュルレアリスムの絵画表現は、フランスで感化を受けた福沢一郎が本格的に日本に導入し、若い画家や画学生の間にもその影響が広がっていった。しかしながら戦前から戦中へ、シュルレアリスムを巡る状況は次第に悪化。そうした困難な時代に描かれた絵画は、画家たちの切実な思いや思想がにじみ出たものへと変容し、戦後へと引き継がれていくのである。



東郷青児『超現実派の散歩』  
1929年  
SONPO美術館蔵

アンドレ・ブルトンの『シュルレアリスム宣言』の発表から100年を記念する本展では、京都の北脇昇、小牧源太郎を始め、主にシュルレアリスムの影響を受けた日本の絵画作品を通して、多様なイメージの展開を紹介すると同時に、彼らが生きた時代を振り返るものである。

京都画廊連合会特別企画 (詳細はP4、P5をご覧ください)  
 文化庁・京都市立芸大移転記念シンポジウム 一芸術を育む街、京都に—  
 12月9日(土) 12:00～14:00 キャンパスプラザ京都

会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																														
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	町のちからⅡ-阪東屋町文書の世界-																							シュルレアリスムと京都(～2/18)							
	3F	← 逸夫雅賢-あるコクラーの視点 / 近衛家王朝のみやび 蘭明文庫の名宝13																							日本考古学の鼻祖 藤 貞幹 (とう ていかん) 展 (～2/4)							
	4F	異界へのまなざし あやかしと魔よけの世界 (～1/8)																							『シュルレアリスム宣言』100年 シュルレアリスムと日本 (～2/18)							
	5F	第106回「表展」(表装展覧会)		第34回光風工芸「明日へのかたち展」					第19回京都現代写真作家展 京都写真ビエンナーレ 2023					年末年始休館 →1/3																		
	6F	美の装い表具展 絵画を活かす 伝統の技		落語					Momotaro Project					花都の會書展																		
	別館	貴久樹 天竺展		音楽会		イベント		音楽会		講演会		講演会		音楽会		音楽会		イベント		THE GIFT BOX 2023		音楽会		音楽会		音楽会		音楽会		音楽会		
京都学・歴史彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	下鴨小学校所蔵美術品展																							休館日		年末年始休館 →1/4						

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	京都画壇の青春- 桐風、松園につづく新世代たち																									年末年始 休館	→1/3					
	4F	2023年度 第3回コレクション展																															
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	特別展 東福寺	年末年始休館																									→1/1						
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	コレクション ルーム	(京都市美術館所蔵品展示) 秋季 特集 「Tardiologyへの道程」															冬期 特集 「昭和前期の日本画と古典」										年末年始休館	→1/2					
	本館	竹内栖鳳 展	第90回記念 独立展										再興第108回 「院展」京都展					第10回 日展京都展															
		公募 書藝北辰会展 京都2023 第45回 日本美術 工芸会展	第48回浄土宗芸術祭 美術展 (併催：浄土門主・法主墨蹟展、 宗立宗門校学生美術展、浄土 宗高僧名号展)										第8回京都大学書道部 OB展 LA VOZ 29th EXHIBITION					第37回京都芸術祭美術部門 国際交流総合展															
		井田幸昌展 Panta Rhe	MUCA展 ICONS of Urban Art ～バンクシーからカウズまで～										いまのいま+view																				
	東山 キューブ																																
	別館 1F	第39回 贈友会 書展	第48回浄土宗芸術祭 美術展 (併催：浄土門主・法主墨蹟展、 宗立宗門校学生美術展、浄土 宗高僧名号展)										第8回京都大学書道部 OB展 LA VOZ 29th EXHIBITION					第37回京都芸術祭美術部門 国際交流総合展															
別館 2F	京都 芸術祭	第48回浄土宗芸術祭 美術展 (併催：浄土門主・法主墨蹟展、 宗立宗門校学生美術展、浄土 宗高僧名号展)										第8回京都大学書道部 OB展 LA VOZ 29th EXHIBITION					第37回京都芸術祭美術部門 国際交流総合展																
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	光風会 京都作家 展 (美総合)	示現会京都芸館展 (洋画)										笥々会展 (日本画)					日本画展					年末年始休館	→1/4									
	2F	示現会京都芸館展 (洋画)										笥々会展 (日本画)					GEIKON イチサン絵画展																
	3F																																
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	企画展 若き日のロマン、大正時代の印象さん (～2/25) 同時開催 第4回京都工芸美術作家展 (～2/25)															年末年始休館															→1/4		
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311																																	
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	漆黒に美を創る 服部一斎 漆芸展	岩田壮平展 ○										- 彫刻刀で描く紅彫画 - 森田洋子展					村上 清展					高島屋×京都市立 芸術大学 NEW VINTAGE 展					→1/8					
	アート サロン	九世 高橋 道八 茶陶展	橋本よしこ 作陶展										霧れと藝のうつわ展					霧れと藝のうつわ展					春を彩る茶道具展					→1/8					
	グラウンド ホール																																
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	工房朋 市松人形展	掛軸 紅札市										京都の日本画家 清水信行展					江藤雄造 現代漆芸展					桜井敬史展 ～箔と岩絵の具の輝き～					→1/9					
	アート サロン	干支と聖夜の おくりもの	京都の日本画家 清水信行展										ESPACE 絵画コレクション					竹内昌二日本画展 - 水の聲 -					秀作絵画展					→1/9					
	ミュージアム																																
中信美術館 上京区下立売池小路東入 417-2323	休館																																
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	秋季特別展「並河靖之、その人生観 - 七宝と親交」 (月曜日・木曜日/祝日の場合は翌日に振替)															休館					冬期休館										→3/28		
泉屋博古館 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 771-6411	表装の愉しみ ある表具師のものごたがり															休館																	
芦屋画廊 KYOTO 左京区頭町357-8 754-8556	常設展																																
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	黒田峯夫 立体作品とやきもの展 (月曜休廊)	オリジナルミニ額展 (月曜休廊)										冬期休廊										→1/4											
アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	常設展																																
アートスペース柚 (ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353	小豆島 美知 個展	干支に間に合わなかった 愛すべき猫たちに捧ぐ展覧会 第5回ねこアール展 (月曜休廊)																															
アートスポット櫻奏 東山区八坂通大和大路東入南入 090-3945-7492	常設展 (貸画廊受付中)																																
Art Space 癒心庵 長岡京市今里畔町24-8 951-2788	西洋陶磁器展 開館日：毎週火曜・金曜 (祝日は休館・完全予約制：午前・午後各一組4名まで)																																
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	楽描展	カリグラフィー展										カルトナージュ展					十人塗色展 - Xmas -					冬期休廊					→1/15						
芸州堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展 (貸画廊受付中)																																

企：企画および常設を中心に活動する画廊 貸：貸画廊

## 〔今月の展覧会より〕

ギャラリー白川開廊40周年特別展

### シーズン・ラオ展

～ニース国立東洋美術館個展・図録出版記念～

と き／11月28日(木)～12月23日(土) 2：00PM～6：00PM

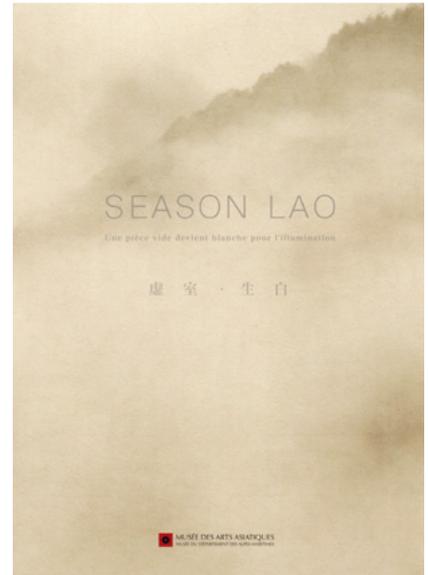
ところ／ギャラリー白川(日・月休廊)

京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

マカオ出身のシーズン・ラオが、現在の作風へ至る転機は、2009年に訪れた北海道で雪景色の白に魅了されたことでした。雪や霧などにより生み出された、現実と幻想の交差の瞬間を撮影し、繊維を生かした紙などを素材として、平面シリーズを発表するようになります。2023年は、新装オープンしたザ・リッツカールトン福岡に10mの大作を中心に作品がコレクションされたほか、丹下健三氏が晩年に設計したフランスの三大国立東洋美術館のひとつ、ニース国立東洋美術館の25周年に半年の間個展が開催されました。

今回ギャラリー白川40周年特別展とし、「縁起」、「容中律」の考えも垣間見えるラオ氏の2mの大作6点を中心にご覧いただけます。また、会期中、山内得立氏を研究する、京都大学の哲学者 Romaric Jannel (フランス) との対談を行い、アーカイブとして残します。12月の対談のアーカイブを含めて、展覧会をホームページ、YouTubeで公開いたします。2019年からラオの作品を紹介してきて4回目の個展です。ご高覧くださいませ。

なお1月には、『Marcel Duchamp, John cage, Season Laoを中心に』展を開催。現代美術の原点に辿り着く、マルセル・デュシャン、ジョン・ケージの作品も展示いたします。



『Une pièce vide vient blanche pour l'illumination』図録  
ISBN 978-4-86528-381-5 / Musée des arts asiatiques /  
¥4,800 (+税)

◆Artist Talk 「環境・縁起・芸術 — Season LaoとRomaric Jannelの対談」  
12月16日(土) 15：00～17：00 (要予約)

## 特別展 表装の愉しみ

と き／11月13日(祝)～12月10日(日) 10：00AM～5：00PM

ところ／泉屋博古館(月曜休館)

京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町26 ☎075-771-6411

ある表具師のものがたり—井口邨僊と住友春翠—

装飾・掛軸、巻物、屏風—東アジア独自の書画芸術の形式である「表装」。そこには保存・演出まで、さまざまな知恵と美意識が凝縮されている。表装の取り合わせの数々は、所蔵者がその作品をどう見ていたか、どう見せたかったかをも伝えるもうひとつの美術史ともいえるだろう。

本展では同館所蔵の住友コレクションより、通常脇役とされる書画の表装にスポットをあて、その多彩な展開を紹介し、そこにこめられた思いをさぐるものである。また表装の仕立や修理のほか、インテリアデザイナー、作家との仲介役など表具師の多岐にわたる活動を、住友家15代春翠と井口邨僊の交流を例にたどり紹介している。大正8年(1919)、巻物から分割された歌仙絵の名品《三十六歌仙》佐竹本の断簡を入手した住友春翠(1867-1926)は、信頼を寄せる大阪の表具師、井口邨僊(1867-1942)に表装を委ねた。作品の本質や春翠の好みを深く理解した表具師邨僊の感性と技により、断簡《源信明》はこれ以上ない仕上がりとなり、ふたりにとって会心の一冊となった。

邨僊は、書画表装のほか、春翠が明治末以降、各地に築いた邸宅の襖絵など内装も幅広く手掛けた。また春翠が慕い集う大阪画壇の画家たちの中から実力者を見出しては春翠に紹介し、その時代の芸術振興に寄与したことも見逃せないことである。温厚で芸術や文芸に秀でた邨僊に春翠は打ち解け、時に絵を合作するなど、心通わせたという。



展覧会チラシ

[今月の展覧会より]

京都画廊連合会 特別企画

2023年 **12月9日(土)** 12:00~14:00 (開場 11:30)

キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室  
(定員 170名、当日先着順、入場無料)

## シンポジウム

### 講演

12:00  
~ 12:40

いまいづみ じゅうごう

**今泉 柔剛** (文化庁審議官)

「文化庁の京都移転と今後の文化政策について」

あかまつ たまめ

**赤松 玉女** (京都市立芸術大学 学長 / 画家)

「京都市立芸術大学 143年目の新キャンパス」

### パネルディスカッション — 芸術を育む街、京都に —

12:50  
~ 14:00

あかまつ たまめ

**赤松 玉女** (京都市立芸術大学 学長 / 画家)

いまいづみ じゅうごう

**今泉 柔剛** (文化庁審議官)

かわしま わたる

**川嶋 渉** (日本画家 / 日展会員 / 京都市立芸術大学美術学部教授)

もりぐち くにひこ

**森口 邦彦** (染色家 / 人間国宝 / 文化功労者)

やまもと まゆみ

**山本 麻友美** (京都芸術センター副館長 /  
京都市文化政策コーディネーター)

司会

つじ きよじ

**辻 喜代治** (フリーランスキュレーター / 成安造形大学名誉教授)

<50音順>

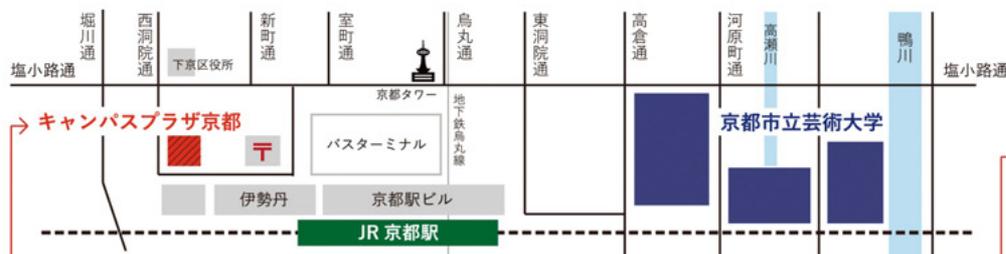
### 京都市立芸術大学 新キャンパス見学会

14:20  
~ 15:00

新しくなった芸大の新キャンパスを職員の方の案内で見学します。

キャンパスプラザから芸大までは徒歩15分。  
(シンポジウム参加者の内、御希望の方。定員30名先着順。)

### 《キャンパスプラザ京都・京都市立芸術大学 新キャンパスへのアクセス》



〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939  
TEL:075-353-9111

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車。徒歩5分。  
お越しの際は、可能な限り「京都市バス」、「京都市営地下鉄」をご利用ください。



# 文化庁・京都市立芸大 移転記念シンポジウム — 芸術を育む街、京都に —

## — 芸術を育む街、京都に —

3年半に及ぶパンデミックもようやく収束しつつある今年、春には京都に文化庁が本格移転し、秋には京都市立芸術大学が市街地に戻ってくるという節目を迎えることとなりました。

美術館・博物館・芸術系大学が多く存在する京都の中にあって、1880年創立の日本最古の芸術大学である京都芸大は、多くの作家を輩出し、京都の文化芸術を豊かにする役割を担ってこられました。京都画廊連合会とのかかわりも深く、作家と画廊が互いに協力し、育てあってきた歴史があります。新しいキャンパスは、開かれた「テラス」を目指すとのこと。

また、中央省庁としては初の本格移転を敢行された文化庁は、行政として全国を対象とするのは当然のことですが、京都を拠点にすることで、今までと違った活動を展開される意図があることと存じます。

日頃画廊という「美術の現場」で市民や作家と接してきた私どもも画廊連合会が媒介することで、二つの移転の意味が京都府・市民により身近なものとして生かされることを願って企画しました。

初冬の午後、京都の文化・芸術を考え、新キャンパスを見学してみませんか？

京都画廊連合会

### ■登壇者



赤松 玉女 あかまつ たまめ

1959年兵庫県尼崎市生まれ。1984年に京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻(油画)修了後、国内外の美術館やギャラリーでの展覧会を中心に活動。油彩、水彩、フレスコ技法など、画材や技法を組み合わせた絵画表現の可能性を研究。イタリアでの創作活動などを経て、1993年に母校である京都市立芸術大学美術学部美術科油画専攻教員に着任。2018年度から美術学部長。2019年4月から現職。2020年度尼崎市民芸術賞、2021年度亀高文子記念一赤舩社賞。



森口 邦彦 もりぐち くにひこ

1941年京都市生まれ。1963年京都市立美術大学卒業。1966年フランス国立高等装飾美術学校卒業。1969年日本伝統工芸展 優秀賞受賞(同73)日本工芸会 正会員。1986年パリ ジャンヌブッシュにて個展(同'90、'97開催)。1987年「森口邦彦 着物」展(スイス ローザンヌ市立装飾美術館)。1991年森口邦彦 友禪着物展(デンマーク 工芸美術館/アシュモリアン博物館)。2007年重要無形文化財「友禪」保持者認定。2020年森口邦彦 友禪/デザイン-交差する自由へのまなざし(京都国立近代美術館)、文化功労者。



今泉 柔剛 いまいずみ じゅうごう

1969年生まれ。東京大学文学部卒。1994年文部省高等局大学課。1998年在トルコ共和国大使館二等書記官。2008年文部科学省高等局大学振興課大学改革推進室長。2010年 OECD 日本政府代表部一等書記官。2011年同 参事官。2013年高等局高等教育企画課大学設置室長。2014年大入秘書官。2018年(独)日本スポーツ振興センター理事。(兼)新国立競技場設置本部長。2020年スポーツ庁政策課長。2021年東大理事。2023年文化庁審議官。



山本 麻友美 やまもと まゆみ

1972年生まれ。2000年の開館当初から、京都芸術センターにてアーティスト・イン・レジデンスや展覧会等、若手芸術家の育成、支援を目的とした多様な事業に携わる。京都芸術センターチーフプログラムディレクター(2016-2021)、京都市文化芸術総合相談窓口(KACCO)ディレクター(2020-2021)等を経て現職。2022年からアートと社会の関係性を新たに構築するためのプラットフォーム KYOTO INTERCHANGE を開始。自主的な研究会「新しい文化政策プロジェクト」プロジェクトメンバー。京都芸術センター副館長、京都市文化政策コーディネーター。



川嶋 渉 かわしま わたる

1966年京都生まれ。1989年京都精華大学卒業。1996年日展特選('02)2004年京都市芸術新人賞受賞。2006年京都迎賓館作品制作。2016年室生寺 室生山水図屏風制作。2020年 KYOTO STEAM2020 国際アートコンペティション スタートアップ展(京都 京都市京セラ美術館 東山キューブ)現在 日展会員。京都市立芸術大学教授。

### ■司会



辻 喜代治 つじ きよじ

1948年大阪生まれ。1973年京都市立芸術大学工芸科卒業。1975年同校美術専攻科修了。その後1988年、文化企画事務所 THE OFFICE/ジ・オフィスを京都に設立。個人作家の資料収集、国内外の美術館・キュレーター等との情報交換をおこなっている。専門領域は工芸全般、デザイン。特に現代の工芸から現代の美術へ。近年は自治体の文化政策を中心に研究。滋賀県や京都のさまざまな審議委員や美術館・文化施設の委員を務める。フリースキュレーター・成安造形大学教授名誉教授。

### 京都画廊連合会とは

画廊連合会は、1975年に発足。画廊間の連絡・協議を図ることにより京都の文化・芸術の充実・振興に寄与することを目的とし、美術館・百貨店・画商・企画画廊・貸画廊など、様々な事業形態の会員が一堂に会する全国でもまれな団体です。毎月、京都画廊連合会ニュースを発行するなど、48年間にわたり、様々な事業に取り組んでまいりました。発足当時は京都府が、その後は京都文化博物館が事務局を担当して下さっています。現在の会員は約70軒。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.kyoto-art.net/>



主催：京都画廊連合会 共催：京都市立芸術大学 協力：京都芸術センター  
後援：京都府、京都市、京都文化博物館、京都新聞、朝日新聞京都総局、  
毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、産経新聞京都総局

【連絡先】 京都画廊連合会企画委員会担当 TEL:090-3036-2081(人見)

〔今月の展覧会より〕

## merino テンペラ画個展

Donum 一贈りもの一

と き／12月9日(土)～12月16日(土) 10:30AM～6:00PM  
と ころ／梅軒画廊 (会期中無休)  
京都市中京区烏丸四条上ル笋町682 ☎075-221-3510

メリノさんはイタリアルネッサンス期の技法卵黄テンペラを用いて「仮想の村」を描いています。森閑とした仮想空間にはあたたかい自然のぬくもりが宿ります。まだ見たことのない何処かへ誘う、幻想世界をお楽しみください。SMから20号の10数点を展示予定です。皆さまのご来場お待ちしております。

### 作家略歴

東京都生まれ。東洋美術学校グラフィックデザイン科、清泉女子大学西語西文学科卒。  
第1回新生展入選。第1回ARTBOX 洋画新人賞 大賞受賞。  
2011年より10年間、横浜黄金町の長期アーティスト・イン・レジデンス参加。



「Birdman 1」20M  
板／テンペラ／銀箔



「Poemer dome」20F  
板／テンペラ



「Birdman 2」20M  
板／テンペラ／銀箔

## 画廊閉店・坂田源平展 (木彫・絵画)

と き／12月10日(日)～20日(水) 12:00～6:00PM  
と ころ／蔵丘画廊 (会期中無休)  
京都市中京区御池通河原町西入ル ☎075-255-2232

### 【閉廊ご挨拶】

蔵丘画廊は創業以来、何人もの無名に近い美術家と共に時代を拓こうとして参りました。創業当時の和氣史郎、若き日の絹谷幸二や大藪雅孝。技術を超えた写実の原崇浩。この10年は老人画家上田泰江。他にも様々個性的な画家と活動を共にできました。創業ほぼ半世紀を経て気付くと新時代。私がお役に立てることが少なくなってきたと実感します。そこでこれを機に本年12月末を持ちまして画廊を閉店することにいたしました。お客様、鑑賞者の皆様には長らくご愛顧いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

尚、美術商としての仕事は続けます。業界の皆様には宜しく願いいたします。

岡 真純 拝

### 【坂田源平展】

2011年1月より当時無名の24歳の若者に潜む造形の魅力を新時代の美術として発信するべく、展覧会など企画を繰り返して参りました。その歩みはこの12年間で、谷川俊太郎「詩とのコラボレーション」や公立の美術館(瀬戸内市立美術館)での個展開催、また全国小学校低学年向けの教科書に採用されるなど、確実に形になって今日に至りました。まだ36才の若者。皆様のご支援により今後の活躍がますます期待されます。個性ある魅力をご覧いただきたいと存じます。是非お出かけください。



「ワニ」 檜木彫37.5×36×15.5cm



「ドロウマ」 檜木彫35×45×13cm



「キジ」 檜木彫25×19×21.5cm

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
		曜	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)		
企	絵草子	浮世絵・木版画。新版画常設																																	
企	延寿堂ギャラリーソフォラ	種田真紀展 (赤絵細描)		吉田桂子×南繁樹×加藤千佳 展 (織×磁器×硝子)																															
企	御池画廊	洋画・日本画常設展 (土日祝休廊)																								冬期休廊									
企	ビニールテープ	展覧会企画準備中 (旧 後素堂)																																	
企	画廊たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																								冬期休廊									
貸	ざおんギャラリー八坂	情熱の画家絵画展 安食玄洋		京染・柿渋染展 大石淳子				手づくり工房 クラフト作品展 谷内恵美				着物リメイク展 マイkimono 永井舞				冬期休廊																			
貸	喜聞堂アートスペース余花庵	呉服に志田冬の會		白石みち子 書展				澤村奈織美 シャドーボックスの世界 ~私の手仕事~				喜聞堂 屏風絵・古美術 常設展																							
貸	ギャラリーM	ヨーロッパのクリスマスを描く展 (イギリス・フランス・イタリア・ロシア) (同時展) 旅を絵にする・ヨーロッパ、中東編 原画 (松本祐佳)																																	
貸	ギャラリー花友じゅらくだい	遠藤剛照作品常設展 (貸画廊受付中)																																	
貸	ギャラリー祇園小舎	第28回 京都 紅龍社 水墨画展		京都写楽 写真展				中嶋紫都工房 作品展																											
貸	ギャラリー吉象堂	第40回 銅版画グループ遊展				貸画廊受付中																													
貸	ギャラリー Create洛	伊藤啓一 個展 (洋画)		タカホロイ展 -奈良を想う-				矢野信司 個展				冬期休廊																							
貸	ギャラリー恵風	1F 藤野 裕美子展 (平面)		矢野瑞季展 (平面)				Christmas selection展 (平面) 平田祐子・中村桃子・澤村はるな・三橋 卓 (18日休廊)				冬期休廊																							
貸		2F 作田優希 展 (平面)		若林静香展 (平面)				清水宏章展 (陶芸) (18日休廊)																											
貸	ギャラリー胡々湾	東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460																																	

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
		曜	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)		
貸	ギャラリー佐野	紙の昆虫展 (会期中無休) 斎藤卓治・斎藤健輔																																	
企	ギャラリー三条祇園	中京区寺町通御池上ル 221-6401																																	
企	ギャラリー白川	ギャラリー白川40周年記念特別展 シーズン・ラオ展 -ニース国立東洋美術館個展・図録出版記念-																																	
貸	ギャラリー翔	X'masミニ 絵画展 (絵画)		Decemberクラフト展 2023 (絵画 他)				クリスマス作品展2023 (絵画、彫刻 等) (18日休廊)																											
貸	ギャラリー16	ひろいのおこ展 (染織) 一寸の紐 one inch belt				池田政人展 (平面)				冬期休廊																									
貸	ギャラリーSpace妙	貸ギャラリー受付中																																	
企	ギャラリー創	日本画・洋画・古書画常設展																																	
貸	ギャラリーTAJIRO	中田伸吾 紙こより画展		プライベート展示				平木個展																											
企	ギャラリー鉄齋堂	常設展																																	
貸	ギャラリー富小路	貸画廊受付中																																	
企	ギャラリーなかむら	爽風会展 (染織)		砂押かほる展 (洋画) (月曜休廊)																															

【他所で見た展覧会】

- 「挑み、求めて、美の極致〜みほとけ・根来・茶の湯釜」展：11月14日(火)〜1月28日(日) 細見美術館 (京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 ☎075-752-5555)
- 「ゼロからわかる江戸絵画」展：10月18日(水)〜1月8日(月) 福田美術館 (京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16 ☎075-863-0606)
- 「裏千家十三代家元・圓能齊鉄中宗室〜現代への礎〜」展：9月26日(火)〜12月3日(日) 茶道資料館 (京都市上京区堀川通寺之内上ル ☎075-431-6474)
- 「定本 樂庵代」展：9月2日(土)〜12月24日(日) 樂美術館 (京都市上京区油小路一条下ル ☎075-414-0304)
- 「決定版・女性画家たちの大阪」展：12月23日(土)〜2月25日(日) 大阪中之島美術館 (大阪市北区中之島4-3-1 ☎06-6479-0550)
- 「Yokoo in WanderLand〜横尾忠則の不思議の国」展：9月16日(土)〜12月24日(日) 横尾忠則現代美術館 (神戸市灘区原田通3-8-30 ☎078-855-5607)
- 「生誕120年・安井仲治〜儂の大切な写真」展：12月16日(土)〜2月12日(日) 兵庫県立美術館 (神戸市中央区臨海海岸通1-1-1 ☎078-262-1011)
- 「働く人と、戦後/現代のヒューマンイズム」展：10月7日(土)〜12月7日(日) 神戸市立小磯記念美術館 (神戸市六甲アイランド公園内 ☎078-857-3737)
- 「開館35周年記念・吉祥文様と草虫〜京都の中の朝鮮美術」展：9月2日(土)〜12月10日(日) 高麗美術館 (京都市北区紫竹上岸町15 ☎075-491-1192)
- 「深田充夫展〜Rain〜」展：12月16日(土)〜12月24日(日) 守山市民ホール展示室 (滋賀県守山市三宅町125 ☎077-583-2532)
- 「藤田静治 心の旅路をたどる〜手紙と手仕事を手がかりに」展：12月16日(土)〜2月25日(日) アサヒグループ大山崎山荘美術館 (京都府警乙訓郡大山崎町鏡原5-3 ☎075-957-3123)
- 「第4回京都工芸作家展」：12月9日(土)〜2月25日(日) 京都府立堂本印象美術館 (京都市北区平野上柳町26-3 ☎075-463-0007)

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31								
会場		日曜	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①								
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町G3 461-0427	白崎信子ガラス作品常設展																																							
貸	企	1F	北村美佳展 (二科会会員)		桜井寛展 〈賛助出品：独立美術協会 京滋会員〉 (独立美術協会会員)				～日本画～ 〈麦 (BAKU)〉展 長尾博昭 日本画展 「岩の美彩」				野口俊介展 - 光彩の旅路 - (光風会会員)				年末年始休廊																								
企	企	2F	RUST HUMAN 木村 舜展 (月曜休廊)																																						
企	企	3F	日本画常設展 (月曜定休)																																						
貸	企	4F	金輪 葉 (テキスタイル)		小山内瑞恵 (染織)				岩崎絵里 (日本画)				How are you photography? (写真)				京都写真展 (写真)				冬期休廊																				
貸	企	5F	U.S.E (彫刻)		縫い展 (テキスタイル)																																				
貸	企	貸ギャラリー受付中																																							
企	貸	母と娘の編み空間 酒井奈代・山下 玲 (月曜休廊)															休廊																								
企	貸	「坂本龍馬と酢屋」常設展																																							
企	企	臨時休廊										常設展 (水・日休廊)										冬期休廊																			
企	企	'95以降のギャラリー宮脇のユニークな展示活動の一端を映す 「S氏コレクション展」																																							
企	貸	クリスマスの準備展 (クリスマスに最適な器・グラス・オブジェなど) (月曜休廊/ただし、23日営業)															同時開催 お正月のしつらえ展 (お正月用の漆器、器など) (月曜休廊/ただし、23日営業 ~1/15)															休廊									
貸	企	貸画廊受付中																																							
企	企	京都芸大ギャラリーアーク 下京区堀小路高倉東入 253-1509															京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000																								
企	企	展示会「Ground Zero」															12/18(月) 民族芸能交流会 Vol.1 (事前予約要) 千本ゑんま堂大会佛狂言保存会 (18:00~20:00)																								
企	企	きらめきはぐくむ京都の学校と伝統工芸 (水曜休廊) - 西陣織・京友禅・京焼 -																																							
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31								
会場		日曜	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①								
貸	企	1F	清水英雄 写真展															冬期休廊																							
貸	企	2F	ドイツと日本の写真家6名による 写真展「空」										大町憲治写真展 蒔絵師の視点Part V - 融合・fusion - 「写真と漆工芸の関係」																												
企	企	1F	京焼作品の常設展示																																						
貸	企	2F	山中辰次青瓷展 朝霧 - あさもや -					林淳司・奈緒子展 (水曜休廊)										青窯会展 (水曜休廊/祝日の場合は開廊)																							
貸	企	特別企画展 「つみろう染いろ」 日下部雅生展		安本義久 絵画展					開催期間・開催時間は変更になる可能性が あります。 最新の情報は当館HPにてご確認ください。										年末年始休廊																						
貸	企	書と絵手紙 田村一美展					9日：お話 (13:30~) チベットの山河をめぐる旅					12人の絵本作家が描く 応援カレンダー原画展										休廊																			
貸	企	閉廊																																							
企	企	画廊閉店：坂田源平展 (木彫・絵画)																																							
企	企	常設展					eggo0087 山本雄教展 塵も積もれば山となる										常設展					冬期休廊																			
企	企	常設展/美術刀剣・刀装具・兜・鎧など武器全般																																							
企	企	merino個展 Donum = 贈りもの -																																							
企	企	明治・大正・昭和名作発掘品展 (日・月休廊)																									冬期休廊														

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。  
【短信】京都画廊連合会ニュースの展示会紹介記事で掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、  
すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>